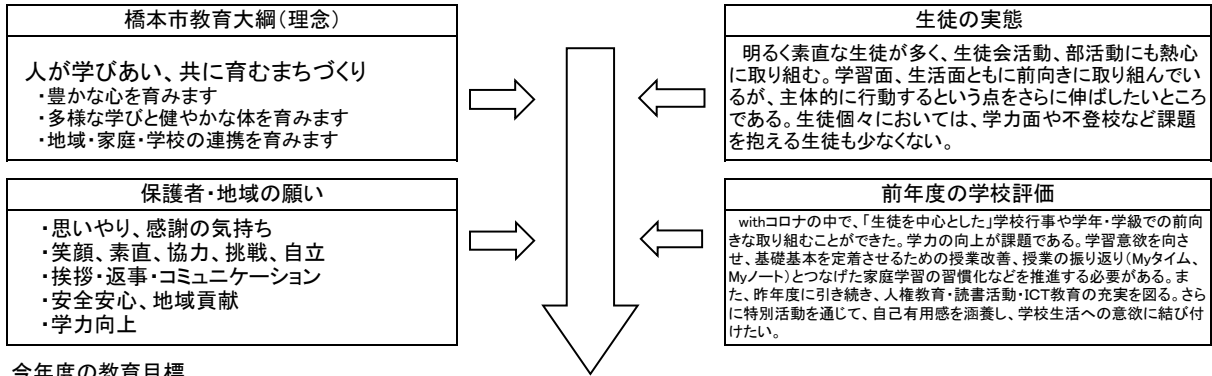


令和5年度 橋本市立紀見東中学校スクールプラン



今年度の教育目標

学び合い、認め合い、高め合う生徒の育成

めざす生徒像

<p>☆「徳」「知」「体」のバランスのとれた生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己肯定感を持つとともに、思いやりのある素直な生徒 ・礼儀をわきまえ、正しい判断力と自律心を備えた生徒 ・主体的に学び、努力する生徒 ・粘り強く最後までやり抜く、心身ともに健康でたくましい生徒 ・地域社会の一員として、学校や地域に誇りをもち、社会貢献できる生徒
--

重点目標	具体的方策	評価指標
<p style="text-align: center;">豊かな心の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別活動の充実 ・人権教育の充実 ・道徳教育の充実 ・態度教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・目指す子どもの姿を描き、活動の目的を明確にした学級活動・生徒会活動・学校行事を精選・研磨し充実させる。 ・一人ひとりが大切にされていると実感でき、互いを尊重する人権感覚を養う。 ・考え、議論する道徳授業の実践に取り組む。 ・進んであいさつし、素直に返事をする態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校に行くのが楽しい(生徒・保護者の肯定的な割合90%) ・人権を尊重する意識の育成(生徒・保護者の肯定的な割合90%) ・道徳的実践力の育成に努める。 ・態度教育5項目の実践(生徒の実施90%)
<p style="text-align: center;">確かな学力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎・基本の定着 ・指導方法の工夫改善と学習意欲の向上 ・キャリア教育の推進 ・読書活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・「MYタイム、Myノート」を生かした振り返り学習、家庭学習の習慣化を確立する。 ・生徒会による「礼儀・協力・挑戦」を学習活動においても掲げ、主体的に学習に取り組む意欲の向上を図る。 ・学習内容の定着を目指し、ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくりを実践する。 ・将来の生き方・働き方について体験をとおして理解を深めさせ、進路の選択、決定へと導く。 ・学校図書館を活用する等、本に親しむ姿勢の推進に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の授業時間以外の学習時間の増加(1時間以上が70%) ・授業はわかりやすい(生徒の肯定的な割合80%) ・将来の進路や生き方について考える(生徒の肯定的な割合80%) ・読書活動に取り組む生徒の増加(昨年度より30%増加)
<p style="text-align: center;">健やかな体の育成と生徒指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力の向上 ・基本的生活習慣の定着 ・生徒指導の充実 ・安全教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・「体力向上プラン」を活用し、楽しく運動に取り組める実践を行う。 ・「MYタイム」を活用して家庭における時間管理を推進し、規則正しい生活習慣の定着を図る。 ・いじめの未然防止、早期発見、早期対応に努める。 ・全職員の共通理解と指導体制の確立をとおして、生徒によりそい支援を行う。 ・危機管理の徹底に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新体力テストの総合評価でD・Eの割合が10%未満 ・テレビやゲーム、インターネット使用時間の減少(それぞれ1時間未満が50%) ・いじめに関するアンケートを年間複数回実施する。 ・学校生活における生徒指導の進め方(生徒・保護者の肯定的な割合80%) ・リスクマネジメントによる安全な環境づくりに努める。
<p style="text-align: center;">地域に開かれた学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティスクールの充実 ・共育コミュニティの推進 ・学校の情報発信 ・防災教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に向けた学校運営協議会の活動の充実に努める。 ・紀見東中学校区共育コミュニティ事業を推進する。 ・各種通信、HPを利用し、積極的に学校の情報を家庭・地域に発信する。 ・災害に備えて実践的な防災教育の取り組みを推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年3回学校運営協議会を開催し、学校の現状、課題の把握と改善、解決にむけた協力体制を整える。 ・月1回の共育コミュニティ本部会議をとおして、共通理解・連携を深める。 ・学校からの教育方針・教育活動の発信(保護者の肯定的な割合90%) ・災害が起こった場合の行動を生徒一人ひとりが理解している。